

うらの誇りの南越前町

荒川 七海、谷内 壘

■活動内容

【「南越前町同郷会」の開催】

人口減少が町の課題とされる中、相互交流の促進や将来的なまちへのUターン意識の醸成を図るため、遠隔地でも参画可能な故郷の取り組みとして、昨年度に引き続き2回目となる関東圏在住の南越前町出身者向けイベント「南越前町同郷会」を開催した。

参加者増加を図るため、昨年度から引き継いだ資料（昨年度の同郷会参加者リスト等）の活用に加え、町の周知媒体や公式LINE等による情報発信を行い、更なるネットワーク構築に努めた。

2025年1月18日（土）に開催した「南越前町同郷会」は、関東圏在住の南越前町出身者を対象としたもので、南越前町出身の野村シェフが営む店舗「フレンチ酒場 nanoru namonai（東京都渋谷区）」を会場とし、12名の20～70代まで幅広い年代の方々にご参加いただいた。同郷会では、地酒や野村シェフ考案の町特産品（梅・へしこ）を使用した料理（4品）を味わいながら、同郷同士での交流を楽しんでいただいた。

■町との関わり

【町内フィールドワーク】

→南越前町を2回（6月23日～24日、10月3日～4日）訪問し、情報収集や活動についての説明を行った。地域の方に温かく対応いただき、南越前町の「人」の魅力を感じる活動となった。

〔訪問場所〕

- ・今庄宿伝統的建造物群保存地区 ・sou's café ・Rosso ・杉休 ・南越前町役場
- ・Daisan ・道の駅山海里 ・北前船主の館右近家 ・中村家住宅 ・今庄タクシー 等

【野村シェフとの連絡・調整】

→町出身の野村シェフ（フレンチ酒場 nanoru namonai）を訪問し、同郷会開催に向けた協力（店舗を会場として使用させていただくことや、町の特産品を使用した料理を提供いただくこと）を依頼し、同郷会の開催まで調整等を行った。

【同郷会の開催】

→東京都渋谷区にある「フレンチ酒場 nanoru namonai」にて「南越前町同郷会」を開催
12名の南越前町出身者の方に参加いただく

〔参加者の声〕

- ・地域を限定した開催はあまりないので、このような場を設けていただき嬉しい。
- ・70年続いた東京南越前郷友会が途絶えたので、新しくできたこの機会を途切れさせず続けていきたい。
- ・去年に引き続き参加した。町出身の関東圏在住者にとっては、このような会はとてもありがたいので、続けていただきたい。
- ・過去に開催されていた郷友会のことは知らなかったが、今回は知人からの声掛けがあり参加した。高校卒業以来の同級生と会うことができ、楽しく良い時間だった。
- ・様々な年代の南越前町出身者同士、幅広く話をすることができて嬉しかった。

■情報発信・共有

【公式LINEアカウントを活用】

活動状況や成果について、公式LINEを活用した情報発信を行った。昨年度の同郷会参加者も登録されている公式LINEアカウントにおいて、4月から計10回の配信を行うとともに、公式LINEのチャット機能を利用し、登録者との双方向のやり取りを行った。

1月に登録者と直接対話した際には、「定期的な配信を楽しみにしている」という声や、「公式LINEの特徴として、誰がチャットに返信しているのかが分からないため、返信時に名前を記載してほしい」という声が聞かれた。

■成果（変化）

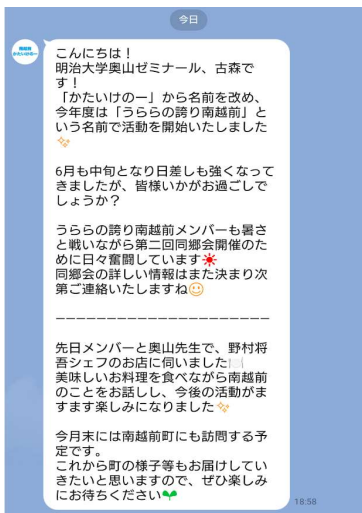
昨年度の倍以上の方に同郷会へ参加いただき、ネットワーク拡大につなげることができた。

同郷会参加者から「この会が長く続くよう応援していきたい」・「いずれは町に帰り、何らかの形で町に恩返しをしたい」という声が聞かれ、一人ひとりが「自分にできることをしたい」という思いを持っていることを実感するなど、活動を通じ、町民の方々が南越前町に愛着を持っていることや、町の活性化に当事者意識を持っていることに気づいた。

約1年間、南越前町と連携して活動させていただいた中で、多様な立場の意見を考慮する力が身についたと考える。机上の勉強では、町の活性化について、学生の視点で「こうすればよいのではないか」と単一の角度からの意見を出すことが多かった。しかし、実際に2回南越前町を訪れ、町の方々や町役場の方々と話し合いを行ったことで、それぞれが町に対してどのような考えを持っているのかを知ることができ、多様な立場の意見を踏まえて多角的に考える力を養うことができた。

■活動に関する写真等

▼公式ラインでの情報発信（計10回）



▼はたちのつどい配布チラシ作成



▼SNS等周知用ツール作成



▼町出身の野村シェフを訪問・連絡調整等



▼町特産品（梅・へしこ）を使用した提供料理の考案依頼



▼南越前町同郷会の開催（令和7年1月18日（土）13時～15時 フレンチ酒場 nanoru namonai（東京都渋谷区））



活動番号

2

南越前エクスカージョン

古森 万結、秋山 友紀奈

■活動内容

【観光プランのPRツールの作成】

北陸新幹線を利用した本町への観光誘客を図るため、新幹線で敦賀駅を訪れた観光客向けの日帰り観光プラン（モデルコース）を作成した。

プラン作成にあたっては、若年層から高齢者までの幅広い世代をターゲットとし、町の観光地やグルメスポットを「南越前町の定額タクシー」を利用して数時間～1日で巡ることを想定した内容とした。

具体的には、北陸新幹線の開通を機に敦賀を新幹線で訪れる観光客に向けて「1区間500円！みなこいタクシーで巡る得トク越前ガニ」と題した日帰り観光プラン（モデルコース）のPRツール（チラシ）を作成し、南越前町における観光誘客・リピーター増加を図ることを目指した。

チラシを様々な場面で活用いただけるよう、観光連盟にデータを納品するとともに、人々の視線を集めるようなデザインとチラシには、南越前町観光モデルコースやカニを提供する店の一覧などを掲載したほか、電車の時刻表やタクシーの予約方法などが分かるよう掲載し、初めて来た方にも町を満喫してもらえるよう工夫した。

■町との関わり

【町内フィールドワーク】

→南越前町を2回（6月23日～24日、10月3日～4日）訪問し、情報収集や活動についての説明・協力依頼を行った。地域の方に温かく対応いただき、南越前町の「人」の魅力を感じる活動となった。

〔訪問場所〕

- ・今庄宿伝統的建造物群保存地区 ・sou's café ・Rosso ・杉休 ・南越前町役場
- ・Daisan ・道の駅山海里 ・北前船主の館右近家 ・中村家住宅 ・今庄タクシー 等

【チラシ作成にあたっての協力依頼等】

→「南越前町定額タクシー」を利用したモデルコースの提案を行うため、観光連盟とオンライン打合せを行ったり、タクシー事業者へ個別に電話やメール等での依頼を行ったりなど、作成に至るまで各方面との連絡・調整を重ねた。

■情報発信・共有

【関係者との連絡・調整】

活動およびその成果については、観光連盟やタクシー事業者の方々に相談・報告し、改善に向けたアドバイスをいただいた。特に、「南越前町定額タクシー」と「カニ」に着目した点については、南越前ならではのプラン（モデルコース）を作成するうえで良い着眼点であると評価いただいた。また、利用者がタクシーを確保できない場合に備えた解決策も必要であると助言いただいた。

【公式LINEの活用】

もう1つの活動である「南越前町同郷会」周知のために作成された「公式LINE」を活用し、フィールドワークの様子や活動の進捗状況の発信とあわせて町の魅力を募ったところ、LINEの登録者から様々な町の魅力について教えていただくとともに、多くの励ましのメッセージをいただいた。

■成果（変化）

当初、チラシを敦賀駅に設置することを目指していたが、各方面との調整に時間を要し、カニシーズンに間に合わせる事が困難となったため、計画を変更し、次年度以降のカニシーズンに向けたチラシ活用を図るため、観光連盟へのデータ納品を目指すこととした。

活動を通じて、課題を設定し解決する力や、異なる立場の方との対話力が身についたと考える。町が抱える課題を調査やヒアリングを通じて明確にし、それを解決するための方法を考え、判断する力が養われた。また、フィールドワークでは、役場や観光連盟の方々、町で活動されている方から直接話を伺う機会があり、多様な立場の方々とのコミュニケーション力も向上したと感じている。これらの経験を通じて、学内では得られない実践的な力を身につけることができた。

南越前町には、美しい自然や歴史的建造物、そして豊富な食材が存在し、町の方々はこれらの魅力を町外に発信し、観光客を呼び込もうと積極的に活動している。2回のフィールドワークを通じて、南越前町の方々の温かさを実感すると同時に、町の魅力を広め、知名度を向上させることの難しさも感じた。より多くの方に町へ訪れてもらうために、町の魅力を組み合わせ、南越前町ならではの取り組みを行うことが重要であると考えた。

■活動に関する写真等

【南越前町でのフィールドワーク（6月23日～24日、10月3日～4日）】

▼Daisan宿泊



▼役場を訪問し、活動を発表



▼道の駅山海里を見学



▼トンネル群を見学



▼北前船主の館右近家を見学



▼事業者を訪問し、取組の説明・意見交換



▼定額タクシーを実際に体験



【完成した観光プランのPRツール（チラシ）】

南越前町
冬の王様
越前がにをいただく。

ごあいさつ
こちらは！
明海大学 奥山郷記念ゼミチームです！
私たちは「地域産業調査」を学ぶ大学3年生です。
地域の課題や問題を把握し、
また地域の良さを引き出すにはどうすれば良いか、
実際に現場でフィールドワークを行い、
研究しています。

このモデルコースには、実際に船にも乗って頂いて
感じた魅力を伝えています！
モデルコースを通して、皆さんに南越前町のことを
入り知っていただくと嬉しいです。
※のご理解ください！

みなこい定額タクシー 詳細はこちらから！

を使って南越前町を観光しよう！

Q.みなこい定額タクシーってなに？

1区間片道 **500円** で乗れる お得なタクシー！

ご利用方法

- 1 定額周遊タクシーチケット（以下チケット）を購入
●購入場所は以下の通りです。
●「みなこい定額タクシー」の専用アプリで予約・決済が可能です。
●専用アプリには、予約・決済だけでなく、予約状況の確認やキャンセルの受付も可能です。
- 2 タクシーを手配
●上記の予約・決済が完了後、タクシー会社に電話して手配してください。
●その際、予約した日時・場所を必ずお伝えください。予約確認の電話は、予約完了後、必ずおこなってください。
- 3 タクシーに乗車
●乗車時にチケットを無断に使用してはいけません。
●チケットに記載されたエリア内での乗車を想定しています。
- 4 おもいっきり楽しむ
●お楽しみドライブ、お楽しみ観光、お楽しみドライブなど、お楽しみください。
●お楽しみドライブ、お楽しみ観光、お楽しみドライブなど、お楽しみください。
- 5 帰りのチケットを購入
●帰りのチケットは、乗車時に購入してください。
●帰りのチケットは、乗車時に購入してください。
- 6 タクシーを手配
●帰りのタクシーの手配は、乗車時に必ずおこなってください。
●帰りのタクシーの手配は、乗車時に必ずおこなってください。

利用上の注意

●本モデルコースは、予約・決済の専用アプリ（明海大学）での利用が前提です。
●予約は、乗車前日の18時前までとなります。また、乗車前日の18時前までには、乗車前日の18時前までに予約を完了する必要があります。
●一部のタクシーは、乗車前日の18時前までには、乗車前日の18時前までに予約を完了する必要があります。
●予約完了後、必ずおこなってください。
●予約完了後、必ずおこなってください。
●予約完了後、必ずおこなってください。

明大生
おすすめ

1区間500円のタクシーで行く！

1DAY 日帰りモデルコース

START 教習駅を出発
●ハビラインふくいで15分

SPOT1 今庄駅でタクシーチケットを購入！
●タクシーで35分
●運送先はこちら！

SPOT2 【河野北前船主通り】で北前船の歴史を学ぶ
●タクシーで5分

SPOT3 絶品！越前がにを食べに行こう！
●お気に入りの店はこちら！
●タクシーで40分

SPOT4 今庄宿の風情あふれる街並みをふらり散歩
●徒歩5分

SPOT5 今庄駅を出発
●ハビラインふくいで15分

GOAL 教習駅に到着→帰路へ
●このモデルコースではタクシーチケットが3枚必要です。

【タクシーチケット販売場所（一部）】

- 南条駅（南越前町商工会）
- 道の駅 津よちや山海里
- 各社（南越前町各社観光協会）
- 観光案内所ととたまま（南越前町河野観光協会）